

微量PCBに関するメーカー見解一覧

初版：2017年2月20日

改定：2017年2月21日

まとめ：木村 嘉男

【メーカー見解の前提】

微量PCBが入っている可能性のある年代の線引きについては、各メーカーから見解が出されている。その前提として絶縁油の受け入れ時にPCB不含証明をもらっていることや、絶縁油使用機器（変圧器等）の出荷時にPCB含有検査を実施していることが根拠となっている。よって、絶縁油使用機器の使用を開始した後のメンテナンス状況によっては、絶縁油に微量PCBが入る可能性があることを示している。このことに注意した上で、この一覧を使用していただきたい。

なお、2016年10月版の「ポリ塩化ビフェニル（PCB）使用製品及びPCB廃棄物の期限内処理に向けて」という環境省と経済産業省のパンフレットによると、コンデンサーについては1991年（平成3年）以降に製造されたもの、変圧器類については1994年（平成6年）以降に出荷された機器であり、かつ絶縁油の入替えや絶縁油に係るメンテナンスが行われていないことが確認できれば微量PCBが入っている可能性はないとされている。

メーカー名	微量PCB可能性あり	出荷時PCB不含
東芝	1989年以前	1990年以降
三菱電機	1989年以前	1990年以降
ダイヘン	1989年以前	1990年以降
愛知電機	1990年5月以前	1990年6月以降
東光高岳	1990年1月以前 製造年が1990年～ 1993年で製造番号 の始まり文字が「ST 8」、「ZT8」	1990年2月以降
明電舎	2002年12月以前	2003年1月以降
東北電機	1989年9月以前	1989年10月以降
日立	1989年以前	1990年以降
日新電機	1990年以前のコン デンサ等（封じ切り）	1991年以降のコン デンサ等（封じ切り）

	1993年以前の変圧器等（油交換可能）	1994年以降の変圧器等（油交換可能）
キューヘン	1989年以前	1990年以降
北陸電機	2004年7月以前	2004年8月以降
中国電機	1989年以前	1990年以降
パナソニック（松下電器）	1990年以前	1991年以降
ニチコン	1989年以前	1990年以降
西島電機	1989年以前	1990年以降
四変テック	1989年以前	1990年以降
北芝電機	1989年以前	1990年以降
日本ケミコン	1989年以前	1990年以降
東京変圧器	1989年以前	1990年以降
指月電機	複雑なためメーカーホームページを参照 http://www.shizuki.co.jp/information/p_weight.html	